

学 園 通 信



No. 231

九里学園高等学校 P T A

2007. 4. 7 発行



ご入学

おめでとうございます

— 2007年度 教職員紹介 —



ようこそ九里学園へ



学園長 九里茂三

九里学園を選んで、この九里学園高等学校に入学された皆様を心から歓迎し、かつ祝福致します。どうぞ素晴らしい高校生活を、自らの意志で築き上げてください。

私は、創立者のあとを受けて、この学校の経営と教育の事業に全生涯を傾けて今日に至りました。まことに仕合わせな人生でした。私をこの道に導き、かつ励まし、援助して下さったのは、中学校の先生でした。15歳の時でした。私はその体験から、次の三点を、これからの指針とされるよう進言致します。

第一には、この3年間を通じて、自分の特技ともいえる才能を発見することです。人はそれぞれ、かけがえのない個性や才能の芽を持っています。高校時代は、正にその芽を見つけて将来の自分の生き方を見定める時だと思えます。自分らしい人生への出発点を探すのです。

第二は、その為にも、好ましい小集団の中で自らを発見するのです。ホームルームやクラブ活動など、自主積極の活動の中で、友だちを得、相互のふれ合いの中で、自分を見出すのです。真の友情を育てるのです。

第三には、正に本学園の校是として掲げた「礼」と「譲」について、その真意を模索していただきたいと念じます。あなた方は、毎日このスローガンを唱和しつつ、その事の人生的意義を考えつづけるのです。私はこれがまともな人生への出発点であり、終着点だと信じています。あなた方の先輩たちも、その理想を自らのものとする努力を惜しみませんでした。この理念に向かって努力する限り、あなたの人生は輝くことができるのです。

幸いに、深い愛の中で、15年を生きてきたあなた方、これからこそ、自分の意志と努力ですばらしい青春を生きるのです。

おめでとう！どうぞ健康で！新入生万歳！





人間の尊厳がわかる 大人になろう

学校長 九里 廣志

2年後の2009年5月から「裁判員制度」が始まります。刑事事件の裁判に一般の人たちが裁判員として参加し、有罪・無罪の別や、どれだけの量刑を与えるかを決めると言うものです。裁判に一般人の判断基準を導入し、皆に納得のいく判決にしようとするものです。この動きに対して、さまざまな場面での広報活動などで衆知を図っているのですが、裁判員になりたくないという人の割合が多くて、前途は多難なようです。「自分が判決を下すなんて自信がない」「責任が重すぎる」などとの意見も多く、日本人の『大人として責任をとる意識の低さ』が露呈しています。

憲法を作り変えることを前提にした『国民投票法』の検討も進められています。投票権年齢を、現在の20歳から18歳以上に下げることが巡って意見が分かれています。先進国は勿論のこと、殆どの国が18歳で選挙権を与えているのだから、「世界の大勢の年齢に引き下げべきだ」という意見に対して、「政治判断を委ねるべき年齢は20歳以下ではまだ不安である」との意見も多いのです。前記のような『大人としての責任をとる意識の低さ』が、その意見を後押ししているのでしょうか。

私は今年還暦を迎えました。高校時代、こんな年齢の人は自分たちとは大きく違う考えを持っているものだろうと想像していました。しかし、自分が今その年齢になってみると、知識や理解、想像できることの量は確かに増えてはいますが、ものを考えたり判断したりすることのおおよその基準は、高校時代にもうできていたなと思うことしきりです。大きな違いは無いことに驚きます。「年齢」より「立場の違い」の方が判断の差を作るようです。最近の薬のタミフルの安全性をどう判断するかとか、議員会館の光熱費は何なのかを説明しない大臣などの対応を見ていると、役人や政治家たちとの想像もできない「考えの基準の差」の方が大きく、異常です。

高校時代にどうぞ多くの知識や知恵を身につけ、多くの人とコミュニケーションをとってください。そして、自分を大切にし相手を尊重する『人としての判断基準』を作り上げて欲しいものです。

入学祝

光り輝く為に

PTA会長 木村 兼悟



今年もまた様々な夢を抱き、新しい学園生活に希望をもってチャレンジしようとする、我々の仲間が増えました。新入生の皆さん、九里学園へようこそ。そしておめでとうございませう。私達PTAとしまして、心から歓迎したいと思います。

高校という場は、中学までとは違って義務教育ではありません。怠ければ怠けるほど、頑張れば頑張っただけ全部、自分に跳ね返ってくると思ってください。入学した仲間は、三年間の学園生活の中で一人も欠ける事なく卒業してもらいたい。この事が親として、教師として、あなた達に望む最も重要な事だと感じてください。ひとつの事を途中で投げ出さず、最後まで、あきらめないで成し遂げる。その結果が卒業だと思えます。高校の卒業というものは、この先何倍も長い君達の人生において、単なる通過点かもしれません。しかし、現在がなければ未来も来ない。この瞬間はすぐ過去になり時間は戻ってこないものです。君達に与えられた時間を、感動を私達にも共有させてください。あなた達が光り、輝く為に！

感謝する心を

三年部会長 戸田 理



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。

今、皆さんは夢と希望、少しの不安感を持って九里学園に入学してきて事と思えます。

入学前の不安は、学園の先生や上級生に接することですぐ無くなりませんが、無くして欲しくない事があります。夢や希望は、時が経つにつれ薄れ、忘れがちになります。入学して来た時に持った、学業やクラブ活動に対する初心や目標を、三年間忘れないで取り組んでほしいと思えます。

それから、君たちは一人で生きていく訳ではありません。両親はもちろん今まで出会った人達に感謝する気持ちを持ってほしいと思えます。たくさんの人の支えがあったからこそ、皆さんがこの場にいるのだということをもう一度考えてください。最後に、時間は止まることも戻すこともできません。今という一瞬一瞬を大切に、これからの学校生活を皆さんの宝物にしていくってください。

チャレンジ精神をいつまでも

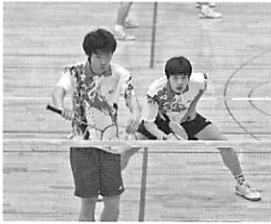
二年部会長 大橋 栄市



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。これから始

まる高等学校生活の三年間は一生のうちで、最も意義のある青春時代であります。今の皆さんは盛んな知識欲を消化吸収する力を持っています。ですから、「自ら学ぼうとする姿勢」で臨めば多くの知識を得ることができるとは思います。また、中学校までに成された人格の上に、さらに人格を高めていく時期でもあります。授業や部活動、生徒会活動の中で多くの仲間との出会いを通して、自分を磨き上げてください。

そのためにも皆さんには、チャレンジする姿勢をいつも持ち続けてほしいと思えます。自分でたてた目標に向かってチャレンジするのです。勉強、部活動、趣味、将来の夢などなんでもよい。チャレンジする過程の中で得たものは必ず皆さんの豊かな知識や人間性の糧となるはずですよ。まずその一歩を踏み出して下さい。九里学園は、一人一人のチャレンジをバックアップしてくれる高校です。



- 体育系 —
- バスケットボール(男女)
 - バレーボール(女)
 - ハンドボール(女)
 - ソフトボール(女)
 - 陸上競技(男女)
 - テニス(男女)
 - バドミントン(男女)
 - 剣道(男女)
 - 卓球(男女)
 - 弓道(男女)
 - サッカー(男)
 - 硬式野球(男)

部活動 愛好会 紹介

新入生のみさなん
打ち込めるものを見つけよう!



- 文化系 —
- 演劇
 - 吹奏楽
 - 音楽
 - 書道
 - ジャズダンス
 - 美術
 - 茶道
 - 生活科学
 - JRC
 - 文芸
 - 英語
 - PC愛好会
 - イラストアニメ愛好会



礼 讓



目標に向かって前進しよう

平成19年度 職員紹介

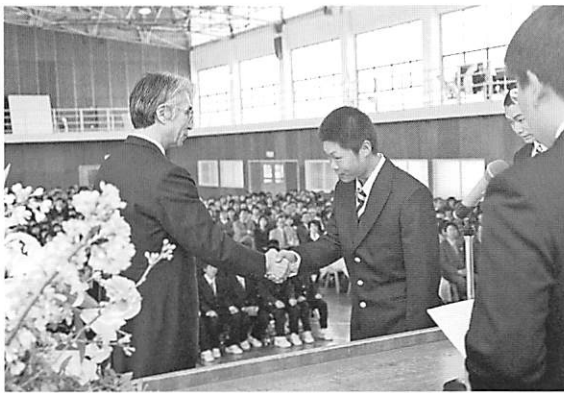
《第一学年》



学年主任
福崎 正史
地歴公民科
弓道部

コミュニケーションを
しっかりとろう！

新入生の皆さん、入学おめでとう！一学年担任団十一名、心より歓迎いたします。今日から始まる高校生活に対し、心に期すものが多々あるかと思えます。これからの三年間、その熱い思いを大切にして、学習活動はじめ諸活動に頑張ってください。私達担任団はあなた方が少しでも成長できるようにいろいろな角度から支援、サポートしていくつもりです。ところで高校生活最初のこの一年間、どう過ごせばいいのでしょうか。あなた自身もいろいろ考えてみてはいかがでしょうか。まずは「周りの人とのコミュニケーションを積極的に行い、よき人間関係を作るよう努力してみなさい」ということです。かなり難し



学年副主任
町田 悦子
国語科
茶道部

いこととは思いますが、高校生活が楽しくなるも、そうでなくなるのも人間関係次第です。自分の基準で人を見るのではなく、まずは「相手を受け入れてみる」と意外にうまくいくような気がします。では、これからの三年間ともに進んでまいりましょう。



大滝 勤
生徒課長
地歴公民科
卓球部



鈴木 淳子
教育相談室
国語科
演劇部

一学年付

一組

輝ける瞬間を!!



柴田 誠
地歴公民科
陸上競技部

新入生のみなさん、ご入学おめでとう
ございます。今のみなさんは希望に満ち
溢れ、生き生きとしているはず。こ
の高校生の時代というのは、一瞬一瞬を
大切に味わっていくと、それはもうすば
らしい一生の宝物になります。本当に感
動しますよ。最高の卒業式を迎えるた
めに、自分が輝ける瞬間をたくさんつ
つていき、一緒に熱く燃えて、多くの感動
を味わっていきましょう。がんばるぞ!!

五組

ご入学おめでとうございます



荒川 充子
国語科
吹奏楽部

高校での三年間は、色々な意味で
人生を大きく変える目まぐるしい期
間です。まだまだあなたたちは未知
数な存在。望めば何にだってなれる
のです。

だから、たくさん勉強してたくさ
ん遊んで、いろんな事を吸収してい
ろんな事を感じて、常にドキドキ・
ワクワクの心を忘れずに、この九里
学園で豊かな心を育ててください!

二組

失敗から学ぶ生活を



遠藤 健
英語科
テニス部

入学おめでとう。私のクラスで
は「正々堂々」をテーマにしたい
と思います。時には互いの信念の
違いで、ぶつかることもあるかも
しれませんね。その時はとことん
ぶつかって、自分自身を、そして
周りの人を理解しましょう!最後
に皆さんへ言葉を捧げます。「大き
な失敗のできる人は、偉大なるこ
とを成し遂げられるものだ。」

六組

ご入学おめでとうございます



中山 智文
家庭科
ハンドボール部

大きな期待と少しの不安を胸に、
皆さんはきつとこれから始まる高
校生活をとても楽しみにしているこ
とと思います。目の前には数え切れ
ないほどの選択肢があり、皆さん一
人ひとりの選択によって、高校生活
は全く違ったものになります。皆さ
んは三年間をどう過ごしますか?
勉強に部活に、自分を高めるため
に一緒に頑張りますよ。

三組

価値ある三年間にしよう



佐藤 健太
英語科
英語部

新入生の皆さん、ご入学おめでとう
ございます。これから始まる高校生活
に大きな期待と少しの不安を抱えてい
ることでしょう。人に与えられる時間
は平等です。目的を持って、真剣に取
り組む三年間。明確な目標を持たず、
なんとなく過ごす三年間、どう過ごす
かは皆さん次第です。自分にとって価
値ある三年間にしましょう。

七組

自分発見の日々に



町田 悦子
国語科
茶道部

プログレスコース十二名の皆
さん、こんにちは。これからの
三年間は、各自明確な目標を持
って「学び」の世界を広げて行
きましょう。教科の学習はもち
ろん、様々な体験を通して、仲
間と心を通わせ合い、協力し合
う中から、魅力的な自分を発見
して行きましょう。

四組

入学おめでとう



長谷川 和美
家庭科
JRC部

新しい希望を胸にこの九里学
園への門をくぐられた新入生の
みなさん。今日から九里生の一
員です。この場所で、きつとあ
なたらしさを見つけられること
でしょう。一人一人の持つてい
る力は大きいものです。自分の
可能性を信じて、共に頑張つて
いきましょう。先生方も全力で
バックアップします。



《第二学年》



学年主任
地歴公民科
卓球部
遠藤 英

進級おめでとう

人生の中でも特に大切な高校生という時代の中で、二年生は最も大きく成長できる時期です。この一年間の一日一日を大切に、目的を持って暮らし活動して、有意義な時間にしていきましょう。三年生になればすぐに進路の大詰め段階に入ります。夢や目標の実現は二年生での積み重ねの結果と言っても良いでしょう。その意味でも二年生はやはり大切な時期なのです。二学年の先生方はもちろんのこと、一年生でお世話になった先生方も皆さん一人一人を応援してくださいませし、先生方全員が全力で皆さんをバックアップし、サポートしてくださいませ。どうか皆さんも、自分自身の歩み力を強く、すべては自分の未来のために、どんな小さな事にも真剣に向き合う、そんな一年間にしていきましょう！



二学年副主任
教育研究所
芸術科(書道)
書道部
須藤 喜美子

担任



一組
地歴公民科
バレーボール部
岩谷 義彦



二組
芸術科(音楽)
吹奏楽部
根津 利栄



三組
商業科
ソフトボール部
小山田 努



四組
数学科
剣道部
星 信夫



五組
保健体育科
女子バスケットボール部
吉田 貴美子



六組
理科
テニス部
岡部 玲



七組
国語科
ジャズダンス部
鈴木 涼子



八組
数学科
バレーボール部
片平 淳

二学年付



芸術科(美術)
美術部
長岡 直浩



保健体育科
陸上競技部
本田 米子

職員紹介



教頭
地歴公民科
笹原 裕一



教頭補佐
英語科
イラスト・アニメ愛好会
大木 善子



司書
大久保 洋子



理科実験助手
志田 俊子



進路指導課
保健体育科
ハンドボール部
五島 訓二



斎藤 佳子



数学科
神尾 慶蔵



ALT
英語科
ロッダ・モニーク



ALT
英語科
ヘレン・スミス

訂 正

クラブ等顧問に訂正がございました。お詫び致します。

| | | | |
|-----|------|-------|---------|
| 訂正前 | 第三学年 | 高橋元樹 | 硬式野球部 |
| | 第三学年 | 高木ユキエ | 教育相談室 |
| | 第三学年 | 我妻 孝 | サッカー部 |
| | 三学年付 | 熊澤広二 | |
| | 職員 | 神尾慶蔵 | |
| | 事務 | 木村淳一郎 | |
| 訂正後 | 第三学年 | 高橋元樹 | ソフトボール部 |
| | 第三学年 | 高木ユキエ | |
| | 第三学年 | 我妻 孝 | 硬式野球部 |
| | 三学年付 | 熊澤広二 | サッカー部 |
| | 職員 | 神尾慶蔵 | バドミントン部 |
| | 事務 | 木村淳一郎 | バレーボール部 |

《第三学年》



学年主任
上村 英俊
国語科
文芸部

光あるうちに 光の中を歩もう

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。二年生、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。新学期が始まります。新鮮な気持ちでスタートしてください。中でも三年生はいよいよ最上級生です。最上級生としてプライドと意識を高く持って過ごして欲しい。といつても先輩風を吹かせて下級生にイバレ、という意味でないことは、すでに理解していると思います。最上級生というのは、学校作りに主体的に関わる立場で、先生と一体となって過ごしていくところに、その意味がある、というのはすでにお話した通りです。それを実践するべき時がやって来たのです。

共に手をたずさえて、意義ある一年を作っていきます。青春の輝きの中を共に歩いていきたいと願っています。

担任



三学年副主任
高橋 元樹
教務課長
理科
硬式野球部



一組
高橋 左和明
保健体育科
硬式野球部



二組
富樫 宏之
(生徒会顧問)
保健体育科
男子バスケットボール部



三組
我妻 孝
英語科
サッカー部



四組
豊嶋 達也
数学科
PC愛好会



五組
横山 明良
英語科
剣道部



六組
神尾 典子
家庭科
生活科学部



養護教諭
齋藤 久美子



総務課長
佐藤 秀人
数学科
サッカー部



七組
高木 ユキ工
保健体育科・教育相談室
バドミントン部



八組
井澤 治
理科
音楽部



三学年付
熊澤 広二
商業科
進路指導課長



原田 隆弘
保健体育科
陸上競技部



佐藤 由美
商業科



事務長
栗林 雄一



事務
齋藤 妙子



事務
佐藤 貞雄



事務
今井 敏博



事務
保土沢 和美
硬式野球部



事務
木村 淳一郎

Kunori



進

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。これから始まる学園生活では皆さん一人ひとりが主役です。協役は一人もいません。勉強、部活、委員会活動、そして生徒会行事などには、皆さんが輝くチャンスが潜んでいます。様々な事に挑戦して、自分自身を発見してください。

また、何事も一人ではできません。自分を支えてくれるみんなに感謝の気持ちを忘れず生活してください。これから一緒に頑張っていきましょう。



生徒会長
三年 小関 健太

スタート



4月

- 6 始業式
- 7 入学式・生徒会入会式
- 10 宿泊HR ~13
- 12 セント・ジョーンズ校歓迎会
- 25 PTA総会
- 29 米沢時代祭



5月

- 1 身体測定・災害訓練
生徒会総会・任命式
- 3 1年男子武者行列・
松川クリーン作戦
- 12 地区総体 ~13



6月

- 1 県高校総体 ~3
- 7 学年行事 ~8
- 20 読書会
- 27 定期テスト ~29



7月

- 4 クラスマッチ
- 21 夏休み~8/26
- 30 進学合宿 ~8/1・2



8月

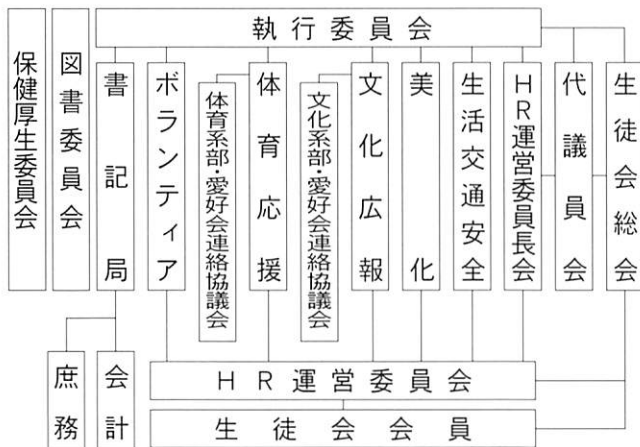
- 27 大掃除・集会



9月

- 1 九里祭 ~2 (一般公開)
- 8 地区総体 ~9
- 13 創立記念式典・記念音楽会
- 21 生徒会役員選挙
- 27 前期終業式

生徒会機構図



前

イヤー・オフ



10月

- 1 後期始業式
- 17 体育祭
- 31 生徒会総会



11月

- 2年女子ユニコース研修旅行
(国内)
(オーストラリア)
- 1年男子ユニコース研修旅行
(オーストラリア)
- 2年フロコース研修旅行



12月

- 5 定期テスト ~7
- 22 冬休み ~1/6
- 25 進学補講 ~28



1月

- 7 大掃除・集会・授業
- 19 センター試験 ~20
- 23 3年定期テスト ~25



2月

- 9 雪灯籠祭 ~10



3月

- 2 卒業式
- 5 定期テスト ~7
- 12 生徒会総会
- 21 修了式



生徒会副会長
三年 齋藤 真輝

輝かしい未来にむけて

新入生のみなさん、ご入学おめでとう
ございます。
高校生活はあっという間に過ぎてしま
います。しかし、その短い三年間のうち
で学ぶ事は数えきれないほどあります。
学習面はもちろん、部活動や学校生活
の中で学んだ事は、将来においての宝物
になるでしょう。
その宝物を手に入れる為に、多くの事
に挑戦して行って下さい。大きい壁にぶ
つかっても決して諦めず、前進して下さ
い。そして、私達と一緒に充実した高校
生活を作りあげていきましょう。
みなさんの活躍を期待しています。そ
して、みなさんの高校生活が素晴らしい
ものになることを願っています。



生徒会書記局長
三年 高橋 昌子

新入生のみなさんへ

新入生のみなさん、ご入学おめで
とうございます。苦しかった受験の
日々を乗り越え、今、こうして九里
学園の一人としているわけですが、
きっと不安や期待などで胸がいっぱ
いだらうと思います。これから始ま
る高校生活において、既に目標を持
ってる人もいるでしょう。色々な個
性を持った集団の中で自分を磨き、
相手を思いやる気持ちを忘れないで
生活できるよう一緒に頑張りましょ
う。
高校生活三年間は、本当にあつと
いう間です。九里生の一員であるこ
とに誇りを持ち、楽しい学校生活を
作っていきましょう。



退職なされる先生方 ありがとうございます



渋谷 徹先生



青柳 和良先生



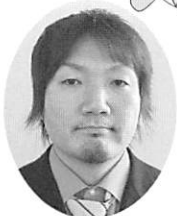
宮下 説子先生



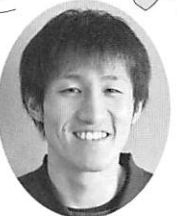
小林 圭一先生



平賀 秋夫先生



奥山 光彦先生



渡邊 倫生先生



手塚 修先生



夢に向かって

鈴木 精

学生時代から持ち続けていたアフリカでの国際協力活動の夢が叶い、海外青年協力隊員として、二年間ザンビア共和国に派遣されることになりました。協力隊への受験、参加を快く承諾し、送り出してくださる皆様に感謝いたします。現地では、貧しくて学校へ通うことの出来ない子どもたちのために作られたコミュニケーションスクールの運営が主な任務となります。学校として全く機能していない中で、カリキュラム作成やイベントの企画、体育や音楽、算数など教科指導と、多岐にわたる仕事をこなします。学校に通うなんて想像も出来ない子どもたちにも、とにかく学校へ来ることに楽しさを伝えられるような仕事をしてきたいと思っています。現地の人々と協力して女性の生活向上やエイズ対策も行ないます。

私自身が、学校に通う意味を見つめなおし、この経験を帰国後、九里学園の生徒達に還元したいと考えています。

| 九里のPTAはこんな活動をしています | |
|--------------------|--|
| P T A 活 動 | |
| 服装委員会 広報委員会 | 1 学 年 本 部 米沢第1支部 米沢第2支部 米沢第3支部 米沢第4支部 米沢第5支部 米沢第6支部 米沢第7支部 |
| | 2 学 年 南原支部 高畠支部 南陽支部 |
| | 3 学 年 川西支部 長井白鷹支部 飯豊小国支部 |

PTA総会のご案内

4月25日(水)

18:30開会

- ・ 総 会
- ・ 学年保護者会
- ・ 学級保護者会

編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！そして在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます！

暖冬・暖冬と言われながらも春を待ち遠しく思う気持ちは毎年変わりません。新しい季節・新しい教室・先生・クラスの仲間達…。

これからスタートをする平成十九年度九里学園での数々の輝きの一瞬を、学園通信としてお届け出来ることを、私達も楽しみにしております。今年一年よろしくお願いたします。

(松田康子)